

取組の柱③：多層的な連結性

事例③③：FOIP推進人材育成交流強化プログラム

1. 基本的な考え方

●令和4年5月の首脳会談において、日米両首脳はFOIPの実現に向けた人材育成や更なる日系人の参画を含む、重層的な人的交流の促進に合意。

⇒①FOIP推進に向けた日米協力を将来担っていく実務家・専門家の人材育成を念頭に、両国間の人的ネットワークの構築を戦略的に進め、アジア地域との協力を進める基盤を整備し、また米国においてFOIPやインド太平洋地域での米国の関与の重要性を啓発する。

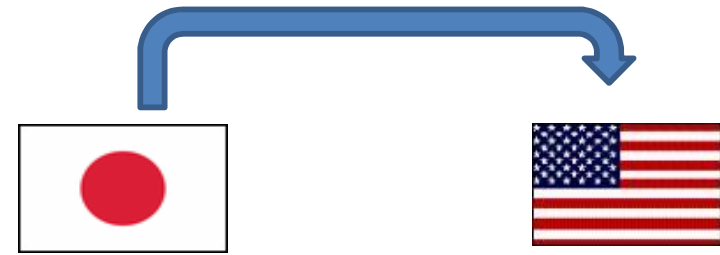
②アジア系米国人との人脈を持ち、将来的に東南アジア諸国やインド等との関係を持ちつつFOIPに関連する諸分野に携わる日系米国人の若手リーダーの発掘と我が国の実務家・専門家との相互往来を通じた人的ネットワーク形成を図る。

2. 具体的な取組

①米国の研究機関に日本人研究者を滞在せしめ、現地での研究調査活動の支援を行いつつ、米国人実務家・有識者を交えた公開イベント等を開催することにより、自身の研究発表を通じた現地の実務家・有識者との人脈形成機会を図る。

②将来の日米協力への日系米国人若手リーダーの参画を促すため、若手日系人を日本へ招き、日米両国が直面する諸課題への理解を深めつつ、日本の実務家・有識者（特に若手）等との人脈構築を支援する。また、若手の日本人実務家・有識者を米国に派遣し、招へいした日系人との相互交流のフォローアップを行いつつ、米国各界で活躍する若手日系人との交流・人脈形成を支援する。

①：日本人研究者を米国に派遣
→米国人実務家・有識者との人的ネットワーク構築



②-1：若手の日系米国人を日本に招へい
→日本人実務家・有識者との人脈構築を支援

②-2：若手の日本人実務家・有識者を米国に派遣
→②-1で招へいした日系人との相互交流のフォローアップ